

# 子ども医療費助成

## へ 拡充

「私の任期中に、所得制限の緩和、通院対象年齢の拡大を実現」と

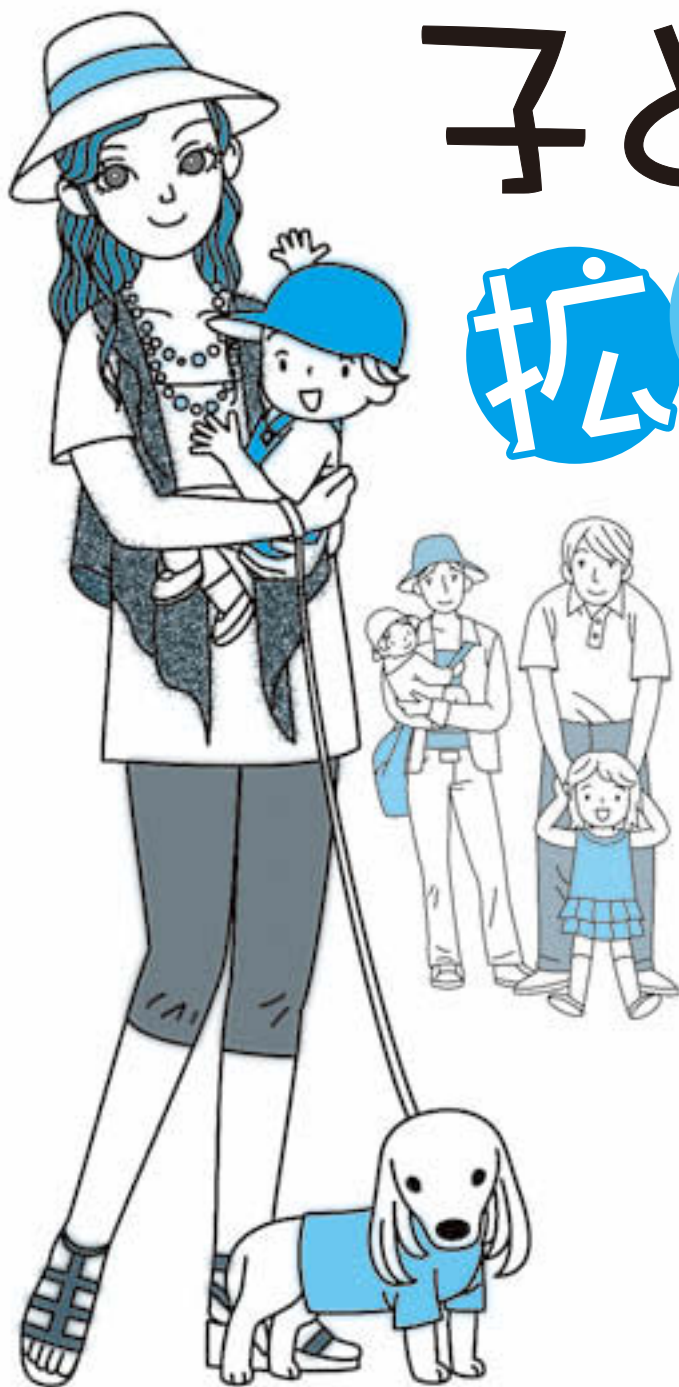
### 市長の答弁をひきだしました

子どもの医療費助成について、6月議会での共産党の質問に阿部市長が「私の任期中に、所得制限の緩和や通院対象年齢の拡大を実現できるような検討を進める」と表明しました。市民の運動が広がるなか、昨年10月の市長選挙で阿部市長が助成制度を「拡充すると公約し、共産党が具体化を迫っていたものです。

多摩川をはさんで、子どもの命に格差があってはなりません

政令市のさいたま市、浜松市や、東京23区すべての区などが所得制限をなくし、中学卒業まで助成を拡大するなか、共産党は毎議会で「川崎市でも実施を」と求めてきました。

来々4月に小学1年生になる児童数は1万1587人（見込み）、その多くの父母が「医療費が3割負担になってしまう」と不安です。また所得制限があるために、いま対象年齢でも助成を受けられない子どもが23%（2万1355



# 川崎でも 所得制限 なしで 中学卒業まで無料化を

## 日本共産党が毎議会でも求めるなかで...

人Ⅱ今年3月末）もいます。今年度中か遅くとも来年4月から拡充にふみだすべきです。

低所得の障がい者の医療費を無料に

今年4月から、国が低所得の障がい者の福祉サービスと補装具の利用料を無料化。川崎市では3月議会での共産党の要求が実現、市が低所得者の地域生活支援事業の利用料を無料にしました。さらに共産党は、市独自に医療費を無料にするよう求めています。

私立幼稚園の保育料補助、増額を

私立幼稚園の保育料補助では、民主党政権が今年度、所得Dランク（市内7754人、全体の30%）の補助単価を減額。川崎市では共産党の要求が実現、市の補てんにより前年と同額が維持されました。しかしこのランクは年収360



中原平和公園の「はだしの広場」で水遊びをする子どもたち

保育園・特養ホーム用地確保へ 国有地、県有地の提供を求める

認可保育園と特別養護老人ホームの整備のために公有地の提供を求める2つの「意見書」が、川崎市議会にて共産・民主・自民公明の共同提案により全会一致で可決されました。

国と神奈川県知事に対し、保育園や特養ホームの整備など「住民福祉の増進」のための地方公共団体（市町村）か

川崎市議会にて「意見書」が全会一致可決

6月市議会のご報告

2010年7・8月 188号  
 日本共産党川崎市議員団  
 川崎市川崎区宮本町1  
 川崎市役所内 ☎200-3360

# 小・中・高 教育環境の改善をすすめています

日本共産党川崎市議員団



## 小学校低学年、中学1年生に 少人数学級の拡大を

川崎市は小学1年生が35人以下学級になりましたが、すでに5つの政令市（札幌、仙台、名古屋、広島、北九州）が小学1・2年生と中学1年生で少人数学級を実施。6月議会にて共産党は川崎市も実施するよう求めました。教育長は「小学校低学年で学習指導・児童指導の充実には少人数学級の効果が期待される」と述べ、必要な教員加配を県などに要請すると答えました。

小中学校の全普通教室にエアコン設置が完了

09年8月までに市立小学校89校、ろう学校など計90校の1926教室、市立中学校は08年・09年に41校794教室にエアコンが設置され、小中の全普通教室に設置が完了しました。



中原中学校でランチサービスを試食する共産党市議員（09年12月）

## 中学校ランチサービス 小学校の給食室を活用した改善を検討

喫食率が1・2%まで低下したランチサービス。3月議会での共産党の質問に教育長が「小学校の給食室を活用したランチサービスの提供」を検討すると答えていましたが、そのための検討委員会が設置されました。

すでに、札幌、仙台、さいたま、千葉、浜松、京都、福岡、県内でも相模原市など多くの政令市が中学校給食を実施。川崎市もふみだすべきです。

## 人口急増で学校過密化!! 武蔵小杉周辺地区に 小学校新設を発表

人口急増がいちじるしい武蔵小杉周辺地区の対応策として、市が日本医科大学の用地を取得して小学校を新設すると発表しました。この間、共産党市議員団は、周辺のプレハブ増築された小学校などを現地調査し、議会で「新たな学校を建てるべき」と要求。昨年、市教委が「新校設置の可能性を含む対応策を検討する」と表明していました。

中原区・小杉周辺の小学校でプレハブの普通教室増築数

	増築数	完成
上丸子小	3教室	2009年度
下沼部小	4教室	2009年度
今井小	11教室 (RCプレハブ工法)	2011年度
大谷戸小	6教室	2009年度

## 6月市議会にて日本共産党が提案

消費税

「消費税の増税でなく、大企業・大資産家への優遇税制や防衛費を徹底して見直すことを求める意見書」

普天間

「沖縄の米海兵隊普天間基地の県内移設の日米合意の撤回を求める意見書」

\*これらの国への意見書には、民・自・公・ネットが反対しました。

## 「政治とカネ」疑惑解明を求める決議

●共産・自民・公明の賛成多数で可決（民主党は反対）  
 鳩山・小沢両氏の国会招致、疑惑の徹底解明、政治的・道義的責任を求める内容でしたが、民主・ネットが反対しました。

## 高校生の学ぶ権利と 未来を応援

希望者全員に 高校奨学金を

高校は授業料以外の学校教育費が、公立で24万円、私立で46万円（08年度、文科省報告）にも。経済的に困難な家庭が増え、高校奨学金の応募者数は2010年度1196人（前年比164人増）いますが、受給者は350人だけで、29%しか受けられません。共産党は、希望者全員が受給できるよう、高校奨学金の額と対象人数を増やすよう求めています。

## 高校生の就職支援で 具体的なプログラム検討を

高卒未就職者を研修生として雇う企業に人件費・研修費を補助し、研修後は正規雇用してもらうプロジェクト（茨城、長野、富山など）、高卒未就職者31人を臨時職員として雇用し、働きながら有給扱いで面接研修が受けられる熊本県…。川崎市でも高校生の就職支援の具体的なプログラムを検討するよう求めました。

## 「無保険の高校生」を救済へ 市が4月から「短期保険証」交付

高い国民健康保険料が払えないため無保険となっている世帯の子どもの救済策として、厚生労働省は今年7月から「短期保険証」を中学生から18歳以下の高校生世代まで発行することにしました。川崎市では3月議会にて共産党が、7月まで無保険にならないよう「4月から市独自で交付を」と求めたことが実現、4月から交付されました。



日本共産党川崎市議員団主催 「秋の講演会」のお知らせ

派遣・雇用・貧困問題 ~だれもが生きやすい社会をめざして

講師 宇都宮健児 弁護士 反貧困ネットワーク代表

10月11日(月)祝 川崎市 総合自治会館ホール  
 午後2時 ●(武蔵小杉駅より徒歩7分)

【お問い合わせ Tel 044(200)3360】

ご意見・ご要望をお寄せください。FAX 044-245-4140 [Email]info@kawasaki.gr.jp

共産党川崎市議員団 検索

